

文部科学省 用字用語例

前 書 き

- 1 この「文部科学省用字用語例」は、文部科学省で公用文を作成する上での参考にするため、「常用漢字表」（平成22年11月30日内閣告示第2号）、「公用文における漢字使用等について」（平成22年11月30日内閣訓令第1号）に基づき、一般に留意を要する用字用語の標準を示したものである。
- 2 この「文部科学省用語用字例」の構成は、次のとおりである。
 - (1) 「見出し」の欄…一般に留意を要する語句を、五十音順、平仮名書きで示した。ただし、外来語は片仮名書きで示した。
 - (2) 「表外漢字・表外音訓等」の欄…「見出し」の欄に掲げた各語句について、表外漢字・表外音訓を含め、広く漢字を用いて書き表した場合を参考のために示した。ただし、「書き表し方」の欄と同じになるものは省略した。
なお、「表外漢字」及び「表外音訓」とは「常用漢字表」に掲げられていない漢字及び音訓を指すものであり、前者は▲印、後者は△印で示した。
 - (3) 「書き表し方」の欄…「見出し」の欄に掲げた各語句について標準的な書き方を示した。
 - (4) 「備考」の欄…具体的な使用例、他の語句への言い換えの例及び関連のある語等を適宜示した。言い換えの語句には〔 〕を付して区別した。
- 3 この「文部科学省用語用字例」に示したもののほか、文部科学省の公用文における漢字の使い方は、「常用漢字表」に掲げられている漢字に関しては、「公用文における漢字使用等について」の記の「1 漢字使用について」及び「3 その他」による。
なお、「書き表し方」の欄に示した各語句の書き方のほか、特別な漢字使用等を必要とする場合は、表外漢字を使用しても差し支えない（その語が読みにくいと思われるような場合は、振り仮名を付けるなど、適切な配慮をすること）。また、漢字書きで示した語についても、場合によっては、仮名書きにしても差し支えない。
- 4 文部科学省の公用文における送り仮名の付け方については、「文部科学省公用文送り仮名用例集」による。

平成23年3月（平成29年4月 一部改定）

※ 平成29年4月の改定内容は次のとおり。

公用文における表記の統一をはかるため、当用字用語例に定められてきた書き表し方「このたび」を、「常用漢字表」における「度」の例欄に掲げられた語例の表記に合わせ「この度」に改定。

見出し	表外漢字・ 表外音訓等	書き表し方	備 考
〔あ〕			
あいさつ		挨拶	
あいだがら		間柄	
あいにく	△ 生憎	あいにく	
あいまい		曖昧	
あいまって	▲ 相俟って	あいまって	
あいる	▲ 隘路		[支障, 困難, 障害]
あう		合う	計算が合う
		会う	客と会う
		遭う	災難に遭う
あえて	△ 敢えて	あえて	あえて…する, あえて注意する
あかす		飽かす	暇に飽かして
あきらめる		諦める	
あくまで	▲ 飽く迄	飽くまで	飽くまで闘う, 飽くまでも
あくる		明くる	明くる日
あげく		挙げ句	…した挙げ句
あける		明ける	夜が明ける
		空ける	時間を空ける, 席が空く
		開ける	窓を開ける, 幕が開く
あげる		上げる	物価が上がる, 成果を上げる
		揚げる	船荷を揚げる, 歓声が揚がる
		挙げる	一例を挙げると, 国を挙げて
		…(て)あげる	本を貸してあげる
あずかる	△ 与る	あずかる	相談にあずかる
あたかも	▲ 恰も	あたかも	
あたり		辺り	辺り一面
あたりまえ		当たり前	
あたる		当たる	予報が当たる, …に当たり, …に当たって, 一人当たり
あちら	△ △ 彼方	あちら	
あっせん	▲ 斡旋	あっせん	[周旋, 世話]
あつらえる	▲ 誂える	あつらえる	
あて		宛て	各学校宛て(の)通知

あてる		宛	〇〇宛, 宛名, 宛先
		当てる	日光に当てる, 当て外れ
		充てる	保安要員に充てる
		宛てる	都道府県に宛てる
あと		後	後で…する, 後で読む
		跡	苦心の跡が見える
		痕	傷痕が痛む, 弾丸の痕が残る
あながち	△ 強ち	あながち	
あなた	△△ 貴方	あなた	
あまつさえ	△ 剩え	あまつさえ	
あまねく	△ 遍く, 普く	あまねく	
あまり		余り	余りが出る, 余り良くない …した余り, 余りに(も)…
あやまつ		過つ	過って…する, 過ちを犯す
あやまる		誤る	適用を誤る
		謝る	不行き届きを謝る
あらかじめ	△ 予め	あらかじめ	あらかじめ準備をしておく
あらず	△ 非ず	あらず	
あらためて		改めて	改めて…する, 改めて検討する
あらゆる	△ 凡ゆる, 所有	あらゆる	
あらわす		表す	言葉に表す
		現す	姿を現す
		著す	書物を著す
あらわれる		表れる	喜びの表れ
		現れる	太陽が現れる
ありか	△ 在り処	在りか	
ありかた		在り方	教育の在り方
ありがたい		有り難い	有り難がる, 有り難み
ありがとう		ありがとう	どうもありがとう, ありがとうございます
ある(連体詞)	▲ 或	ある	ある日
ある(動詞)	有る, 在る	ある	その点に問題がある
		有る	財産が有る, 有り・無し, 有り金
		在る	日本はアジアの東に在る
		…(て)ある	書いてある
あるいは	▲ 或いは	あるいは	
あわせて(副詞)		併せて	併せてお願いする
あわせて(接続詞)		あわせて	あわせて, …
あわせる		合わせる	力を合わせる, 時計を合わせる

あわれ		併せる	二つの町を併せる
[い]		哀れ	哀れに思う
いう	▲云う	言う	彼の言うこと, …と言えよう
いえがら		…いう	…という(場合), そういうこと
いえども	▲雖も	家柄	[…でも, …であっても]
いえもと		いえども	
いえる		家元	
いかなる	△△如何なる	癒える	傷が癒える
いかん	△△如何	いかなる	いかなる場合にも…
いきおい		いかん	いかんともし難い
いく		勢い	勢いが悪い, 勢い…する
いくつ		行く	学校へ行く
いくら		…(て)いく	実施していく
いけない	△△不可い	幾つ	幾つかの理由がある
いささか	▲些か, ▲聊か	幾ら	全部で幾らか, 幾ら考えても
いしよく		いけない	[少し, 僅か]
いす		いささか	
いずれ	△何れ, ▲孰れ	委嘱	
いたく	△懐く	椅子	椅子に座る
いたす		いずれ	[どちらの, どの, どんな]
		抱く	
		致す	致し方ない, 繁栄を致した原因
		いたす	御紹介をいたします
		…いたす	御案内いたします
いだす	△出す	いだす	見いだす
いたすら	△徒	いたすら	いたすらに時間を費やす
いただく		頂く	御返事を頂きたい
		…(て)いただく	説明していただく
いたって		至って	至って…である
いたむ		痛む	腰が痛む
		傷む	家が傷む, 傷んだ果物
		悼む	友の死を悼む
いたる	△到る	至る	東京に至る, 至る所に
いちじ		一時	一時の出来心, 一時金
いちず	△途	いちず	いちずに思い詰める

いちばん		一番	一番で入賞した, 一番下
いつ	△△ 何時	いつ	
いっこう		一向	一向に差し支えない
いっさい		一切	一切関知しない
いっしょ		一緒	一緒に行く
いっせい		一斉	一斉検査, 一斉に出掛ける
いっそう		一層	一層の努力
いったん		一旦	一旦休憩する
いっぱい		一杯	コップ一杯の水, ○月一杯に, 会場が一杯になる
いっぺんに		一遍に	一遍に…する
いまさら		今更	
いまだ	△ 未だ	いまだ	[まだ]
いまや		今や	
いやしくも	▲ 苟も	いやしくも	
いやす	▲ 愈	癒やす	心を癒やす
いよいよ	▲ 意慾	いよいよ	
いよく		意欲	
いる		入る	気に入る, 手に入れる
		要る	保証人が要る
	居る	いる	ここに関係者がいる, …している, 居 所, 居場所
いろいろ	色々, △ 種々	いろいろ	[種々(しゅじゅ)]
いわば	▲ 謂ば	言わば	
いわゆる	△ 所謂	いわゆる	
いわんや	△ 況や	いわんや	[言うまでもなく]
いんこう		咽喉	耳鼻咽喉科
いんぺい		隠蔽	※字体注意
[う]			
うえ		上	作成する上で参考にする
うかがいさだめ		伺い定め	
うける		受ける	注文を受ける, 命令を受ける
		請ける	請け負う, 請け書
うしろ		後ろ	後ろ姿
うたう	▲ 謳う	うたう	条文にうたってある
うち		内	部屋の内

うちわけ	△ 中	うち	そのうち, …のうち, 知らないうちに
うやうやしい		内訳	
うる		恭しい	
うる	▲ 迂路	得る	得るところ, …(し)得る
うろ	▲ 云々	うんぬん	[回り道]
うんぬん			[かくかく, しかじか]
[え]			
える		得る	許可を得る, やむを得ない
[お]			
お(接頭語)	△ 御…	お…	お礼, お願いします
おいて	▲ 於いて	おいて	…において, …における
おうせい		旺盛	
おおいに		大いに	大いに利用する
おおかた		大方	大方の意見, 大方まとまる
おおきな		大きな	
おおぜい	△ 概ね	大勢	
おおむね	△ 大凡	おおむね	[概して]
おおよそ	▲ お蔭	おおよそ	おおよそ2か月くらい
おかげ		おかげ	おかげで…
おかす		犯す	過ちを犯す, 法を犯す
		侵す	権利を侵す
		冒す	危険を冒す
おく		置く	物を置く, 役員を置く
		…(て)おく	通知しておく
おくそく	憶測	臆測	臆測に過ぎない
おくれる		遅れる	会合に遅れる
		後れる	人に後れをとる, 気後れする
おこす		起こす	訴訟を起こす
		興す	産業を興す
おこなう		行う	調査を行った
おさえる		押さえる	証拠を押さえる
		抑える	物価の上昇を抑える
おさめる		収める	目録に収める
		納める	注文の品を納める

おす	▲ 捺す	治める	領地を治める
おそい	△ 晩い	修める	学を修める
おそらく		押す	印を押す
おそれ	虞	推す	会長に推す
おそれる		遅い	
おって(副詞)		恐らく	…のおそれがある
おって(接続詞)	▲ 追而	おそれ	報復を恐れる, 恐れ入りますが…
おとさた		恐れる	神仏を畏れる
おとな		畏れる	…については追って知らせる
おのおの		追って	おって, 日時は…
おのずから	△ 自ずから	おって	
おびたしい	▲ 夥しい	音沙汰	
おぼしめし	△ 思召し	大人	
おぼつかない	△ 覚束ない	各, 各々	おのずから理解できる
おもしろい		おのずから	
おもに		おびたしい	
おもむき		おぼしめし	
おもむく		おぼつかない	
おもむろに	△ 徐ろに	面白い	
おもわく	思惑	主に	
およそ	△ 凡そ	趣	
および(接続詞)		赴く	任地に赴く
おり		おもむろに	
おりから	△ 折柄	思わく	
おる	△ 居る	およそ	A及びB
おろか		及び	その折
		折	
		折から	…しております
		おる	愚かなこと
		愚か	財産はおろか命までも
おろそか	△ 疎か	…(は)おろか	練習をおろそかにする
おわり	△ 疎か	おろそか	
おんれい	△ 了	終わり	(「おれい」は「お礼」)
		御礼	
[か]			
か	ケ	か	3か月(年, 所, 条)

かい	△▲ 甲斐	箇	何箇月(年, 所, 条)
がいして		かい	…したかいがあつて
かいしょ		概して	概して良好である
かいそう	▲ 回漕, 廻送	楷書	楷書で書く
かしよう		回送	
かえって	△ 却って	潰瘍	胃潰瘍
かえりみる		かえって	かえって不便になる
		顧みる	過去を顧みる
かえる		省みる	自らを省みる
		変える	観点を変える
		換える	名義を書き換える
		替える	振り替える, 替え地
		代える	書面をもって挨拶に代える
がかい		瓦解	
かかり		係, 掛	係員, 掛員, 受付係, 出札係
かかる	▲ 斯る	かかる	[このような]
	▲ 罹る	かかる	病気にかかる
	△ 関る	係る	…に係ること
かかわらず	△ 拘わらず	かかわらず	…にもかかわらず
かかわる	△ 拘わる	関わる	…に関わること
かき	▲ 搔き…	かき…	かき消す
かぎ	▲ 鉤	鍵	鍵を掛ける, 問題解決の鍵
かく		書く	字を書く, 文章を書く
		描く	絵を描く, 地図を描く
かける		掛ける	迷惑を掛ける, 保険を掛ける
		懸ける	優勝を懸ける, 賞金を懸ける
		架ける	橋を架ける, 電線を架ける
		賭ける ※字体注意	大金を賭ける, 賭け事
かする		課する	税を課する
		科する	刑を科する
かた		方	あつせん方, あの方
かた(接尾語)		…方	先生方, あなた方
かた		形	形見, 手形
		型	型紙, 血液型
かたい		堅い	堅い材木, 手堅い
		固い	団結が固い, 固く信じる
		硬い	硬い表現
		難い	想像に難くない, 許し難い

かたがた	▲ 旁々	かたがた	お礼かたがた
かたじけない	▲ 忝い, 辱い	かたじけない	
かたづける	▲ 片付ける	片付ける	歩道の傍らに,
かたわら		傍ら	仕事の傍ら勉強する
がち(接尾語)	…勝ち	…がち	…ありがち, …しがち
かつ(接続詞)	且つ	かつ	
かつきてき		画期的	
かつこ	▲ 嘗て	括弧	括弧を付ける
かつて		かつて	かつて読んだことがある (「かつて」と書かない)
かつて		勝手	勝手に違う, 勝手次第, 勝手に行動する
かつとう	▲ 活潑	葛藤 ※字体注意	葛藤がある
かつぱつ		活発	
かな	▲ 叶う, 協う,	仮名	片仮名, 平仮名, 仮名遣い
かなう	▲ 適う, 敵う	かなう	
かなた	▲ 彼方	かなた	
かならず		必ず	必ず伺います, 必ずしも誤りとは言えない
かなめ		要	要となる人物
かなり	可成り	かなり	かなり進展した
かねて	▲ 予て	かねて	かねて懸案の事項を解決する
かのじよ		彼女	
かまう		構う	構わない, 費用に構わず, お構いなく
がまん		…(て)もかまわない	外出してもかまわない
かもしれない	…かもしれない	我慢	
からむ		絡む	間違いかもしれない
かり		仮	計画の立案に絡み, 絡める
かれ		彼	仮に, 仮の
かれつ		苛烈	彼ら
かろうじて		辛うじて	
かわす		交わす	文書を交わす
かわせ		為替	
かわら		瓦	

かんがみる かんじん かんする	肝心	鑑みる 肝腎 関する	…に鑑みて 肝腎な事柄 提案に関する発言
〔き〕			
きがかり きく		気掛かり 聞く	物音を聞いた, うわさを聞く, 道順を聞く
		聴く 効く 利く 危惧 期する 毀損 来す 来る 気付 希薄 厳しい 寄附 決まり 給付	音楽を聴く, 国民の声を聴く 効き目がある 目が利く, 機転が利く …を危惧する …を期して 名誉毀損 支障を来す 来る○月○日 文部科学省大臣官房気付
きぐ きする きそん きたす きたる きづけ きはく きびしい きふ きまり きゅうふ きゅうろう	▲稀薄 ▲旧臘		新しい決まり [昨年末] (なるべく「昨年12月○日」 というようにはっきり書く。) 独断の嫌いがある
きらい きりひらく きれつ きわまる	△切り拓く	嫌い 切り開く 亀裂 窮まる 極まる 極めて 究める	未来を切り開く 亀裂が生じる 進退窮まる, 窮まりなき宇宙 不都合極まる言動, 見極める 極めて大きい 学を究める
きわめて きわめる きんさ きんしょう		僅差 ※字体注意 僅少 ※字体注意	
〔く〕			
ください		下さい	資料を下さい

		…(て)ください	御指導ください, 問題点を話してください
くだす		下す	判決を下す
くみ		組	赤の組, 組長
	▲汲む	組み	活字の組みが緩む
くむ		酌む	酒を酌む, 事情を酌む
くらい		位	位する, 位取り
	△較べる	…くらい(ぐらい)	どのくらい, これくらい
くらべる		比べる	
くりかえす		繰り返す	
くる		来る	人が来る
	△呉々も	…(て)くる	寒くなってくる
くれぐれも	△呉れる	くれぐれも	
くれる		くれる	資料をくれる
		…(て)くれる	援助してくれる
くろうと		玄人	
〔け〕			
げ(接尾語)	…気	…げ	惜しげもなく
けいがい		形骸	形骸化している
けいこ	▲繫属	稽古	
けいぞく	▲啓蒙	係属	
けいもう		啓もう	[啓発]
けた		桁	3桁(「みけた」と読ませる場合は「三桁」)
	△蓋し	けだし	[多分, 大方]
けだし		結構	結構な品物, 公表しなくても結構です, 結構役に立つ
けっこう			
けんそん		謙遜 ※字体注意	
〔こ〕			
ご(接頭語)		御…	御案内, 御挨拶(後に漢字が続く場合)
		ご…	ごもつとも(後に仮名が続く場合)
ごい		語彙	
こう		乞う	雨乞い, 命乞い

こうして	▲斯うして	請う	許可を請う
こうそく		こうして	
こうばい		梗塞	脳梗塞
こうはん	広汎	勾配	
こうふ		広範	広範な知識
		交付	証明書を交付する, 交付金
		公布	法律の公布
こうほう	▲弘報	広報	
こうむる	▲蒙る	被る	損害を被る
こうよう	▲昂揚	高揚	
こえる		越える	山を越える, 年を越す
		超える	100万円を超える額, 1,000万人を 超す人口
ごく	極	ごく	ごく新しい
ここ	▲△△△ 此処, 是, 茲	ここ	
こころがけ		心掛け, 心懸け	
こしらえる	▲拵える	こしらえる	
こぞって	△ 拵って	こぞって	こぞって賛成する
ござんじ	御存知	御存じ	御存じですか
こたえる		答える	質問に答える
		応える	要望に応える
こと		事	事を起こす, 事に当たる
		…こと	許可しないことがある, 私ことこのた び
ことがら		事柄	次の事柄について
ごとく	△ 如く	ごとく	[ように]
ことごとく	▲ 悉く	ことごとく	
ことさら		殊更	殊更…する
ことし		今年	
ことなる		異なる	意見が異なる, …を異にする
ことに		殊に	殊に優れている
ごとに	…△ 毎に	…ごとに	1年ごとに更新する
ことのほか		殊の外	殊の外喜ばしい
ことば	△ 詞	言葉	話し言葉
こども		子供	
ことわる		断る	断りの手紙
この	▲▲ 此, 之の	この	
このごに…		この期に…	この期に及んで

ごびゅう	▲ 誤謬		[誤り]
ごぶさた		御無沙汰	
こむ		込む	入れ込む, 立て込む
		混む	混み合う, 人混み
これ	△ ▲ 是, 之	これ	
ころ		頃	頃合い, 頃は3月..., この頃, 日頃, ○日頃
こんせき		痕跡	
こんてい	▲ 根柢	根底	
[さ]			
さいはい		采配	
さいわい		幸い	幸いだ, 幸い間に合った
さかのぼる		遡る ※字体注意	
さかん		盛ん	盛んに, 盛んな交流
さき		先	先に立つ, 先取り, 先んずる
さきに	▲ ▲ 嚮に, 曩に	さきに	さきにお知らせした
さきほど	▲ 先程	先ほど	
さく		裂く	布を裂く, 引き裂く
		割く	時間を割く, 人手を割く
ささいな	▲ 些細な	ささいな	[僅かな]
ささげる	▲ 捧げる	ささげる	
さしあげる		差し上げる	
さしあたり		差し当たり	
さしえ	△ 挿画	挿絵	
さしさわり		差し障り	
さしず		指図	
さしずめ	▲ 差し詰め	さしずめ	さしずめ計画どおり実施する
さしだす		差し出す	紹介状を差し出す, 差出人
さしつかえる		差し支える	
さしつかわす		差し遣わす	
さしむき		差し向き	
さすがに	△ △ 流石に	さすがに	
ぎせつ		挫折	
さた		沙汰	沙汰のあり次第, 音沙汰
さっきゅう		早急	早急に手配する
さっそく		早速	早速送付する

さて	▲ 扱, 偕	さて	
さばく	▲ 捌く	さばく	品物をさばく
		裁く	罪人を裁く
さほど	△ 左程, 然程	さほど	さほど重要でない
さまざまに		様々に	
さらい…		再来…	再来週, 再来月, 再来年
さらなる(連体詞)		更なる	更なる検討を要する
さらに(副詞)		更に	更に検討することとする
さらに(接続詞)		さらに	さらに, …
さる		去る	去るに当たって, 去る○日
さわる		障る	気に障る, 差し障る
		触る	展示品に触らないこと, 手触りが良い
さんしゃく		参酌	事情を参酌して
さんしん		斬新	斬新なデザイン
【し】			
しあわせ	仕合わせ, ▲ 倖	幸せ	
しい		恣意	
しいて		強いて	
しかい	▲ 斯界		[この方面, この社会]
しかし	△ 然し, △ 併し	しかし	
しかしながら	△ 然乍, ▲ 併乍	しかしながら	
しかた		仕方	仕方がない
しからざる	△ 然らざる		[そうでない]
しかる		叱る ※字体注意	部下を叱る
しかるに	△ 然るに	しかるに	
しきりに	△ 頻りに	しきりに	
しくみ		仕組み	機械の仕組み
しげき	▲ 刺戟	刺激	
しごく		至極	至極もつともである
しさい	▲ 仔細	子細	子細があつて
しじゅう		始終	始終…する
しする		資する	水準を高める上に資するところが大きい
しだい		次第	次第書き, 式次第, …する次第である
したがう	△ 随う, △ 順う	従う	法律に従う

したがって(接続詞)	従って △ 認める	したがって	したがって, …
したためる		したためる	
しっせき		叱責 ※字体注意	叱責を受ける
じつに		実に	
しどう	▲ 斯道		[この道]
しばしば	▲ 屢々	しばしば	
しばらく	△ 暫く	しばらく	
じびき		字引	
しぼる		絞る	手ぬぐいを絞る
		搾る	乳を搾る, 搾り取る
しまう	… [△] 了う, [△] 終う	…(て)しまう	書いてしまう
しまつする		始末する	書類を始末する, 始末書
しめきり	▲ 切	締切り	申し込みの締切り, 締切日
しめる		締める	ねじを締める, 心を引き締める
		絞める	首を絞める
		閉める	戸を閉める, 店を閉める
しもん		諮問	
しゃりょう	▲ 車輛	車両	
じゅうき	▲ 什器		[器物]
じゅうてん		充填 ※字体注意	
じゅうぶん	充分	十分	十分配慮する, 不十分である
しゅんこう	▲ 竣工, 竣功	しゅん工, しゅん功	[落成, 完工]
じよ	▲ 爾余, 自余		[その他, そのほか]
しょうかい		紹介	紹介の労をとる
		照会	先方の都合を照会する
じょうず		上手	
しょうひょう	▲ 証憑		[証拠]
じょうぶ		丈夫	丈夫な体
じらい	▲ 爾来		[以後, その後]
しりぞける	△ 斥ける	退ける	
しるす	△ 誌す, 印す	記す	
しろうと		素人	
しんし		真摯	
しんしゃく	▲ 斟酌	しんしゃく	[手加減, 手心, 取捨選択, 遠慮]
しんしょく	▲ 侵蝕	侵食	領土を侵食する
	▲ 浸蝕	浸食	海岸が浸食される
じんだい		甚大	被害甚大
しんちよく		進捗 ※字体注意	進捗状況を報告する

しんぼく じんもん	▲ 訊問	親睦 尋問	親睦を図る
[す]			
すいせん ずいぶん すうせい すえおき	▲ 趨勢	推薦 随分 据置き	随分早く着いた [成り行き, 大勢, 形成, 傾向] 予算額の据置き, 据置期間, 据置貯金, 据え置く
すぎる		過ぎる …(に)すぎない	期限が過ぎる 調査だけにすぎない
ずきん すくなくとも すぐに すぐれる すごい すこし すこぶる すすめる	▲ 尠くとも △ 直ぐに △ 勝れる △ 凄い ▲ 頗る	頭巾 すくなくとも すぐに 優れる すごい 少し すこぶる 進める 勧める 薦める	防災頭巾 少し早い, 少ししかない 交渉を進める 入会を勧める 候補者として薦める
すそ ずつ すでに すなわち	△ 宛 △ 即ち, 則ち, ▲ 乃ち	裾 ずつ 既に すなわち	洋服の裾, 裾野が広がる 一人ずつ, 少しずつ 既に完成している
すばらしい すべて すみやかに すわる	△ 素晴らしい △ 総て, 凡て	すばらしい 全て 速やかに 座る 据わる	速やかに実施する 座り込む 目が据わる
[せ]			
せいきよ せいぎよ せいとん	▲ 制禦	逝去 制御 整頓	制御装置

せっかく	折角	せっかく	せっかくのおいで、せっかく書いたのに
せつに		切に	切に祈る
ぜひ		是非	是非を論ずる、是非に及ばない、 是非(とも)お願いします
せん		栓	消火栓
せんこう	▲銚(詮)衡	選考	委員の選考
せんどう	▲煽動	扇動	扇動する
せんぼう		羨望	羨望の的となる
ぜんぼう		全貌	
[そ]			
そう		沿う	意見に沿う、川沿いの家
ぞうきん		添う	連れ添う、付添い
そうごう	▲総合	雑巾	
そうじて		総合	
そうそうに		総じて	
そうてい	▲装幀, ▲装釘	早々に	早々に御連絡ください
そうとう		装丁	
そうにゆう		相当	部長に相当する、相当難しい
そうめい	▲聡明	挿入	
そくする		即する	[賢明, 賢い]
そち		則する	現実に即して対応する
そっせん		措置	前例に則して処理する
その	▲其 △側, △傍	率先	
そば		その	その他, そのほか
そまつな	△抑も	そば	
そもそも	△夫, ▲其	粗末な	
それ	▲揃う	そもそも	それぞれ, それゆえ, それら
そろう		それ	
ぞんずる		そろう	それがよいと存じます, 御存じの…
		存ずる	
[た]			
た		他	その他, 他国, 自他
ダース	△打	ダース	1ダース

たい(助動詞)	△ …度い	…たい	願いたい, おいでくだされたく
たいがい		大概	大概大丈夫だろう
たいした		大した	大したことはない, 大して参考にならない
だいじょうぶだ		大丈夫だ	もう大丈夫だ
たいせき		堆積	
たいせつに		大切に	
たいそう		大層	大層明るい
だいたい		大体	大体のところは, 大体良い
たいてい		大抵	大抵のことは分かる, 大抵雨になるだろう
たいとう	▲ 擡頭	台頭	
だいぶ(ん)		大分	大分増えた
たいへん		大変	大変な人出, 大変努力する
たえず		絶えず	絶えず行き来する
たがいに		互いに	互いに励まし合う
たぐい		類い	…の類い
たくさん	沢山	たくさん	
たけ		丈	身の丈, 思いの丈を述べる
だけ		…だけ	調査しただけである
たしょう		多少	多少早くなる
たずねる		尋ねる	由来を尋ねる
		訪ねる	知人を訪ねる, 史跡を訪ねる
ただ	△ ▲ 唯, 只	ただ	
ただし(接続詞)	但し	ただし	ただし, …
ただちに		直ちに	
たち(接尾語)	△ …達	…たち	私たち, 子供たち
たちのく		立ち退く	立ち退き
たちまち	▲ 忽ち	たちまち	
たつ		断つ	退路を断つ
		絶つ	縁を絶つ, 消息を絶つ
		裁つ	生地を裁つ
たて	▲ 楯	盾	優勝の盾
たてまえ		建前	…という建前
たとい	△ △ 仮令	たとい	たとい…とも(ても) (「たとえ」とも言う。)
たとえば	△ 喩えば	例えば	
たのもし	△ 頼母しい	頼もしい	

たび		度	度重なる, 度々, この度
たぶん		…たび	…するたび
たまわる		多分	多分…であろう
ため	△ 為	賜る	
だめ		ため	ために, …のため
ためす		駄目	駄目を押す
だれ		試す	切れ味を試す
だんぼう	▲ 暖房	誰	
		暖房	
[ち]			
ちいさな		小さな	
ちかごろ		近頃	
ちくいち		逐一	逐一報告する
ちしつ	▲ 知悉		[よく知る]
ちなみに	△ 因みに	ちなみに	
ちなむ	△ 因む	ちなむ	文化の日にちなんだ催し
ちみつ		緻密	
ちゅう	▲ 註	注	
ちゅうしん		衷心	
ちゅうみつ	▲ 稠密		[周密, 密集]
ちゅうもん	▲ 注文	注文	
ちょうじり		帳尻	帳尻を合わせる
ちょうだい		頂戴	頂戴する
ちょうど	丁度	ちょうど	ちょうど始まったところである
ちょうふ	△ △ 一寸	貼付	
ちよっと		ちよっと	
ちんでん	▲ 沈殿	沈殿	
[つ]			
ついたち		一日	
ついて		…ついて	これについて考慮する
ついで		次いで	
ついでに	△ 序に	ついでに	ついでに仕事も頼む
ついては(接続詞)	就いては	ついては	ついては, …
ついに	△ 遂に	ついに	ついに完成する

つうちょう	▲ 通牒	使う	[通達] 機械を使う, 重油を使う
つかう		遣う	心を遣う, 気を遣う, 小遣い銭, 仮名遣い, 言葉遣い
つかわす		遣わす	差し遣わす
つき		…付き	折り紙付き, 尾頭付き
つき		つき	顔つき, 目つき, 体つき
つぎ		次	次のとおり, 次々と
つく	△ 附く	付く	利息が付く, 味方に付く
		着く	手紙が着く, 船を岸に着ける
		就く	緒に就く, 職に就く, 役に就ける
つぐ		次ぐ	事件が相次ぐ, 取り次ぐ
		継ぐ	跡を継ぐ, 引き継ぐ
		接ぐ	木を接ぐ, 接ぎ木
つくる		作る	米を作る, 書類を作る
		造る	船を造る, 庭園を造る
		創る	未来を創る, 時代を創る
…づけ		…付け	○月○日付け, 関連付け, 日付
つける	△ 附ける	付ける	条件を付ける, 付け替える
つごう		都合	都合で, 都合○名
つつしむ		慎む	身を慎む, 言葉を慎む
		謹む	謹んで祝意を表す
つづる	▲ 綴る	つづる	文をつづる, 書類をつづり込む
つど		都度	その都度
つとめて	△ 力めて	努めて	努めて早起きする
つとめる		努める	解決に努める, 完成に努める
		勤める	会社に勤める
		務める	議長を務める, 主役を務める
つながる	▲ 繋がる	つながる	
つねに		常に	
つぶす		潰す	計画を潰す, 予定が潰れる
つまびらか	△ 詳らか, △ 審らか	つまびらか	[詳細]
つもり	△ 心算	積もり	心積もり, 見積り
		つもり	そのつもりだ
[て]			
てあて		手当	手当を支給する

ていしょく	▲ 抵触	手当て	傷の手当て, 手当てを行う
ていねい	▲ 叮嚀	抵触	
ておくれ		丁寧	
てがかり		手後れ	
でき		手掛かり	
		出来	出来心, 出来事, 出来上がる, 出来が良い
…でき		…出来	上出来, 不出来
できる	出来る	できる	利用(が)できる, できるだけ…
てぎわ		手際	手際が良い
てごろ		手頃	手頃な大きさ
てだて		手立て	
てはず	▲ 手筈	手はず	手はずを整える
てびき		手引	指導の手引, 手引書
		手引き	手引きをする
てもと	△ 手許	手元	
【と】			
といあわせ		問合せ	問合せをする, 問合せ事項, 問合せ 先, 問い合わせる
とうがい		当該	
どうさつ		洞察	
どうじょう	▲ 全上	同上	
とうてい		到底	到底できない
とうとう	到頭	とうとう	とうとう解決した
とうや		陶冶	
とお		十	十日
とおす		通す	…を通して
とおり		通り	銀座通り, 一通り
		…とおり	次のとおりである, 従来どおり, 通知 どおり実施した
とき		時	時の記念日
		…とき	事故のときは連絡する
とく		解く	問題を解く, 会社の任を解かれる, 疑いが解ける
		溶く	絵の具を溶く, 地域社会に溶け込む
とくに		特に	

どこ	△△ 何処	どこ	
ところ	△ 処	所	家を建てる所, 所書き 現在のところ差し支えない
ところが(接続詞)	所が	…ところ	
ところで(接続詞)	所で	ところが	
とじる	▲ 綴じる	ところで	
とつぜん		とじる	紙をとじる
とても	▲ 迎も	閉じる	門を閉じる
ととのえる		突然	とても実行できない
とどめる	△ 止める, △ 留める	とても	身边を整える, 調子を整える
とはいうものの		整える	晴れ着を調える, 費用を調える
とはいえ		調える	記録にとどめる
とめる		とどめる	
		とはいうものの	
		とはいえ	
		止める	息を止める
		留める	ボタンを留める, 留め置く, 書留
		泊める	客を泊める, 船が港に泊まる
とも		共	共倒れ, 共に(副詞), 共々(副詞)
ども(接尾語)	共	…とも	…とともに, 今後とも, 両方とも
ともだち		…ども	私ども
ともなう		友達	
とらえる		伴う	…に伴って
		捕らえる	泥棒を捕らえる
とりあえず	△ 取り敢えず	捉える	機会を捉える
とりはからう		取りあえず	取りあえず御報告まで
とりまとめ	▲ 取り纏め	取り計らう	
とりもどす		取りまとめ	
とりやめ	△ 取り止め	取り戻す	取戻し, 取戻請求権
とりわけ(副詞)		取りやめ	
とりわけ		とりわけ	とりわけ…
とる		取り分ける	
		取る	資格を取る, 連絡を取る
		採る	新卒者を採る, 会議で決を採る
		執る	事務を執る, 式を執り行う
		捕る	生け捕る, 捕り物
		撮る	写真を撮る
とんざ		頓挫	計画が頓挫する

[な]			
ない	無い	ない	欠点がない, 行かない, 有り・無し
ないし	▲乃至	亡い	亡くなる, 亡き人
なお	尚, 猶	ないし	北ないし北東の風
なか		なお	なお..., なおさら
ながい		中	箱の中, 括弧の中
		長い	長い道, 気が長い
		永い	永の別れ, 末永く契る
なかなか	中々, 仲々, 却々	なかなか	なかなか現れない
なかば	▲乍ら	半ば	半ばあきらめる
ながら	就中	ながら	歩きながら話す
なかんずく		なかんずく	[中でも]
なごり		名残	
なさけ		情け	情けない
なざし	△為す	名指し	
なす	何故	なす	なすすべもない[する]
なぜ	▲捺印	なぜ	
なついで	…等	…など	[押印]
など		斜め	「等」は「とう」と読む
ななめ		何	
なに	何卒	何とぞ	何とぞよろしく
なにとぞ		何分	何分よろしく
なにぶん		名前	
なまえ		並	並の品, 並木, 人並み, 十人並み
なみ	▲倣う	並々	並々ならぬ
なみなみ		倣う	前例に倣う
ならう		並びに	(a及びb)並びに(c及びd)
ならびに(接続 詞)		成り立つ	
なりたつ	△為る	成り行き	
なりゆき		成る	本表と付表から成る
なる	△△可成	なる	1万円になる, 小さくなる
なるべく	成程	なるべく	なるべく早くする
なるほど		なるほど	
なん		何	何でもない, 何にも, 何のことか, 何ら

<p>〔に〕</p> <p>におう</p> <p>にぎわう</p> <p>にくい</p> <p>になう</p> <p>によじつに</p> <p>にらむ</p> <p>にわか</p>	<p>▲賑わう</p> <p>△憎い, …△難しい</p> <p>△荷う</p> <p>▲睨む</p> <p>▲俄</p>	<p>匂う</p> <p>臭う</p> <p>にぎわう</p> <p>…にくい</p> <p>担う</p> <p>如実に</p> <p>にらむ</p> <p>にわか</p>	<p>梅の花が匂う, 花の匂い</p> <p>ごみが臭う, 腐った臭い</p> <p>実行しにくい, 言いにくい</p> <p>双肩に担う</p> <p>如実に示す</p> <p>にらみ合わせる</p> <p>にわかには事が運ぶ</p>
<p>〔ね〕</p> <p>ねらう</p> <p>ねりなおす</p> <p>ねんごろ</p> <p>ねんしゅつ</p>		<p>狙う</p> <p>練り直す</p> <p>懇ろ</p> <p>捻出</p>	<p>優勝を狙う, 計画の狙い</p> <p>懇ろにもてなす</p>
<p>〔の〕</p> <p>のうり</p> <p>のがす</p> <p>のける</p> <p>のちほど</p> <p>のっとる</p> <p>のばす</p> <p>のぼる</p> <p>のむ</p>	<p>▲脳裡</p> <p>△除ける</p> <p>△則る</p> <p>▲呑む</p>	<p>脳裏</p> <p>逃す</p> <p>のける</p> <p>後ほど</p> <p>のっとる</p> <p>伸ばす</p> <p>延ばす</p> <p>上る</p> <p>登る</p> <p>昇る</p> <p>飲む</p>	<p>逃れる</p> <p>後ほど連絡する</p> <p>[基づく, 従う, よる, 即する]</p> <p>勢力を伸ばす, 学力が伸びる</p> <p>開会を延ばす, 支払が延び延びになる</p> <p>川を上る, 1億円に上る損害</p> <p>山登り, 崖を登る, 演壇に登る</p> <p>朝日が昇る, 高い地位に昇る</p> <p>水を飲む</p>
<p>〔は〕</p> <p>はあく</p> <p>はいる</p> <p>はがき</p>	<p>葉書, 端書</p>	<p>把握</p> <p>入る</p> <p>はがき</p>	

はがす		剥がす ※字体注意	剥ぐ, 剥がれる, 剥げる
はかどる	△ 抄る	はかどる	[進捗する]
はからずも	△ △ 不凶	凶らずも	
ばかり	△ 許	…ばかり	こればかり, …するばかり
はかる		凶る	合理化を凶る, 解決を凶る
		計る	時間を計る, 計り知れない恩恵
		測る	距離を測る, 面積を測る
		量る	目方を量る, 容量を量る
		謀る	暗殺を謀る
		諮る	審議会に諮る
はぐくむ		育む	育んだ, 育み
ばくぜん	▲ 莫大	漠然	漠然とした
ばくだい		ばくだい	[多大]
はくだつ		剥奪 ※字体注意	
はくり		剥離 ※字体注意	
はさむ		挟む	挟み込む
はじめ		はじめ	…をはじめ
はじめて		初めて	初めての経験
はじめる		始める	会を始める, 御用始め, 始めから終わりまで
			できるはずがない
はず	▲ 筈	はず	
はすう		端数	
はずれる		外れる	町外れ, 外す, 踏み外す
はたして		果たして	果たして…だ
はたん	▲ ▲ 潑刺	破綻	
はつらつ		はつらつ	
はで		派手	派手な服装
はなはだ		甚だ	甚だ大きい, 甚だしい
はば	△ 巾	幅	
はばかり	▲ 憚る	はばかり	
はばむ		阻む	
はやい		早い	時期が早い, 矢継ぎ早
		速い	流れが速い, テンポが速い
はらいもどし		払戻し	払戻金, 払戻証書
はる		張る	氷が張る, テントを張る
		貼る	切手を貼る, ポスターを貼る
はんさな	▲ 煩瑣な		[煩わしい]
はんぱく	▲ 反駁		[反論]

はんよう		汎用	汎用コンピューター
はんらん		汎濫	
はんれい		凡例	
[ひ]			
ひいては	△延いては	ひいては	
ひきおこす	▲惹き起こす	引き起こす	
ひごと	△日毎	日ごと	
ひごろ		日頃	
ひたすら	▲只管	ひたすら	
ひっきょう	▲畢竟	ひっきょう	[つまり, つまるところ]
ひづけ	△日附	日付	
ひっす		必須	
ひとかたならぬ		一方ならぬ	
ひとしお	△一入	ひとしお	[一段と]
ひとしく	△齊しく	ひとしく	全員ひとしく賛成した
ひとそろい	▲揃い	一そろい	
ひとたび	一度	一たび	
ひととおり		一通り	
ひとまず	△一先ず	ひとまず	
ひとり		一人	一人の力, 一人っ子, 一人一人
		独り	独り占め, 独り者, 独り…ばかりでなく
ひとわたり	一渡り	ひとわたり	
ひゆ		比喻	
ひょうき		表記	表記の金額, 国語の表記
		標記	標記のことについて(件名のときに使う。)
ひょうきよ	▲憑拠		[よりどころ]
ひらく	△拓く	開く	窓を開く, 未来を開く
ひろがる	△拡がる	広がる	
ひんぱん		頻繁	
[ふ]			
ふ		附	附則, 附属, 附帯, 附置, 寄附
		付	付記, 付随, 付与, 付録, 交付, 給付
ふう		風	洋風, 学者風の人

ふえる		…ふう	こういうふうに造る, 知らないふうを装う
ふさぐ		殖える	財産が殖える
ふさわしい	△△ 相応しい	増える	人数が増える
ふじゅうぶん		塞ぐ	耳を塞ぐ, 穴が塞がる
ふたたび		ふさわしい	
ふたり		不十分	この調査は不十分である
ふだん	普段	再び	
ふちよう	▲ 符牒	二人	ふだん考えていること
ふつか		ふだん	[しるし]
ふっしょく		符丁	
ふと		二日	
ふほう	不図	払拭	
ふりがな		ふと	
ふるう		訃報	腕を振るう, 事業が振るわない
		振り仮名	声を震わせる, 身震い
		振るう	勇気を奮う, 奮い立つ
		震う	奮って御参加ください
		奮う	
ふるって		奮って	
ふんいき		雰囲気	
[へ]			
ページ	▲ △ 頁 可 き	ページ	そうすべきである
べき	▲ 僻地	べき	[辺地]
へきち		へき地	
へた		下手	
へや		部屋	
へんさん	▲ 編纂		[編集]
へんしゅう	▲ 編輯	編集	新聞の編集
べんたつ	▲ 鞭撻		[激励, 励ます]
へんてつ	▲ 編綴		[つづる]
へんれい		返戻	
[ほ]			
ほいく	哺育	保育	保育所, 保育器

ほう		方	先方, 諸方, 方針, 君の方が正しい
ぼうだい	▲ 膨大	膨大	[多大]
ほか	他	外	殊の外, 何某外〇名
		ほか	特別の場合を除くほか, ほかの意見, ほかから探す, ほかから連れて来る
ほころびる		綻びる	着物の裾が綻びる, 戦略の綻び
ほころぶ	綻ぶ	ほころぶ	口元がほころぶ
ほしい		欲しい	金が欲しい, 欲しがる
		…(て)ほしい	見てほしい
ほそく		補足	言葉を補足する, 補足説明
		捕捉	人工衛星を捕捉する
ほてん		補填 ※字体注意	
ほど		程	程遠い, 程なく, 身の程
		ほど	先ほど, 後ほど, 今朝ほど
		…ほど	少ないほど良い
ほとんど	▲ 殆ど	ほとんど	
ほぼ	△ 略	ほぼ	
ほまれ		誉れ	
ほんとう		本当	本当の話, 本当に困る
[ま]			
まいしん	▲ 邁進		[突進, 突き進む]
まぎわ		間際	出発間際
まことに	△ 真に, △ 実に	誠に	誠に重要な問題である
まさに	△ 将に, △ 方に	正に	正に指摘のとおりである
まさる	△ 優る	勝る	
まして	△ 況して	まして	まして私には不可能である
まじめ		真面目	
まじる		交じる	漢字仮名交じり文, 交ぜ織り
		混じる	異物が混じる, 絵の具を混ぜる
まず	△ 先ず	まず	
ますます	△ 益々	ますます	ますます増加する
また		又	又の機会, 又聞き, 又貸し
また(接続詞)	又	また	山また山, また, …
または(接続詞)		又は	(a若しくはb)又はc
まちがう		間違う	

まっさき		真っ先	真っ赤, 真っ青, 真っ白
まったく		全く	
まっとうする	△ 完うする	全うする	
まで	▲ 迄	まで	○日まで
まとめる	▲ 纏める	まとめる	
まね	▲ 真似	まね	
まま	▲ 儘	まま	そのまま
まもなく		間もなく	
まれ	▲ 稀, △ 希	まれ	世にもまれな話
まわり	▲ 廻り	回り	身の回り, 胴回り, 回る, 回す
		周り	池の周り, 周りの人
まんなか		真ん中	
[み]			
み(接頭語)	△ 御…	み…	み霊, み代
み(接尾語)	…味	…み	弱み, 有り難み
みいだす	△ 見出す	見いだす	
みぎり	▲ 砌	みぎり	[折, 際]
みきわめる		見極める	
みごと	△ 美事	見事	
みずから		自ら	自ら名のり出る
みぞう		未曾有 ※字体注意	
みたす	△ 充たす	満たす	
みだりに	△ 妄に, △ 濫に	みだりに	
みち	△ 路, △ 途, △ 径	道	
みつか		三日	
みなす	▲ 見做す	みなす	
みにくい	▲ 見難い	見にくい	
みのがす		見逃す	
みる	△ 観る, △ 看る, △ 覧る, △ 視る	見る	遠くの景色を見る, 面倒を見る
		診る	患者を診る, 脈を診る
		…(て)みる	見てみる
[む]			
むしろ	△ 寧ろ	むしろ	むしろこの方が便利だ

むずかしい		難しい	
むぞうさ		無造作	無造作に描く
むだ	△ 冗, 徒	無駄	無駄話
むつまじい	△ 睦まじい	むつまじい	
むなしい	△ 空しい, 虚しい	むなしい	
むね		旨	その旨, 了承されたい
むやみ	無闇, 無暗	むやみ	むやみに言い触らす
むろん		無論	無論正しい
[め]			
め		…目	三日目, 10番目
		…め	少なめ, 長め, 細め, 厚め
めあて		目当て	
めいてい	▲ 酩酊		[酔う]
めいめい		銘々	銘々に分ける
めいりょう		明瞭	
メートル	△ 米	メートル	1メートル, 1m, 1平方メートル
めがね		眼鏡	
めぐる		巡る	寺を巡る, 国々を巡る
		めぐる	課題をめぐって
めざす		目指す	
めざましい	△ 目醒しい	目覚ましい	目覚ましい発展
めった	滅多	めった	めったやたらに
めでたい	△ 目出度い	めでたい	おめでとうございます
めど	△ 目処	めど	
めんどろ		面倒	御面倒をお掛けします, 面倒な仕事
[も]			
もうしあげる		申し上げる	
もうしあわせ		申合せ	申合せを行う, 申合せ事項, 申し合わせる
もうしこむ		申し込む	申込み, 申込書, 申込先
もうしわけ		申し訳	
もうら		網羅	
もくと		目途	年末完成を目途とする
もくろみ	△ 目論見	もくろみ	

もし	△ 若し	もし	もしも
もしくは(接続詞)		若しくは	(a若しくはb)又はc
もたらす	▲ 齎らす	もたらす	
もちろん	▲ 勿論	もちろん	
もって	△ 以って	もって	…をもって
もつとも		最も	最も大切だ
	▲ 尤も	もつとも	もつともな御意見です, ごもつとも
もっぱら		専ら	専ら仕事に力を入れる
もと		下	法の下に平等, …という理念の下
		元	火の元, 出版元, 元が掛かる
		本	本を正す, 本と末
		基	資料を基にする, 基づく, 基(もとい)
もどす		戻す	白紙に戻す, 後戻り
もとより	△ 固より, 素より	もとより	…はもとより
もの		物	物を大切に扱う
		者	18歳未満の者
		…もの	正しいものと認める, 目安を示すもの である
もより		最寄り	最寄りの駅
もらう	▲ 貰う	もらう	…してもらう
もらす	▲ 洩らす, 泄らす	漏らす	本音を漏らす, 漏れる
もろもろ	△ 諸々	もろもろ	
[や]			
やがて	▲ 臆て	やがて	
やかましい	▲ 喧しい	やかましい	
やくわり		役割	
やさしい		易しい	易しい問題
		優しい	優しい心遣い
やすい	△ 廉い	安い	
	△ …易い	…やすい	読みやすい
やつかい		厄介	
やはり(副詞)	矢張り	やはり	やはり予想どおりであった
やむをえず	▲ 已むを得ず	やむを得ず	
やめる	△ 止める, 罷める	辞める	勤めを辞める
やや	▲ 稍	やや	

ややもすれば やる	△ 動もすれば △ 遣る	ややもすれば やる …(て)やる 柔らかい 軟らかい 和らぐ	やり方, やり取り, 使いをやる 読んでやる 柔らかい毛布, 物柔らかな態度 表情が軟らかい, 軟らかな土 気持ちが和らぐ, 和らいだ空気
やわらかい			
やわらぐ			
[ゆ]			
ゆいしよ ゆうゆう ゆえ		由緒 悠々 故 …ゆえ	悠々自適 故あって, 故なく 一部の反対のゆえにはかどらない, そ れゆえ
ゆえに(接続詞)	故に △△ 所以	ゆえに	ゆえに, …
ゆえん	▲ 歪む	ゆえん	[訳, 理由, 方法]
ゆがむ		ゆがむ	ゆがめる
ゆくえ		行方	行方不明
ゆだねる		委ねる	
ゆるがせ	▲ 忽せ	ゆるがせ	
ゆるむ		緩む	緩やかだ
[よ]			
よい		良い 善い …(て)よい	頭が良い, 良い成績 善い行い 連絡してよい
ようけつ	▲ 要訣		[要点]
ようだ	▲ 様だ	ようだ	…のようだ, このような計画
ようにん	▲ 傭人	よう人	[雇人, 使用人]
ようやく	▲ 漸く	ようやく	ようやく認められた 費用が余計にかかる
よけい		余計	
よごれる		汚れる	
よし		由	由ありげ, 知る由もない, お元気の由何よりです
よって	▲ 仍って	よって	よって…する
よほど(副詞)	▲ 余程	よほど	
より	△ 自	より	〇〇より少ない, (「より」は比較のとき

よりどころ	△ 拠所	よりどころ	だけに使う。)
よる	△ 因る, △ 依る, △ 拠る, △ 由る	よる	これによってよい
よろしく	△ 宜しく, △ 宜敷	よろしく	よろしくお取り計らいください
よろん	▲ 輿論	世論	(「世論」は「せろん」とも読む。)
[ら]			
ら	△ …等	…ら	これら, 何ら, 我ら
らち		拉致	
らんしょう	▲ 濫觴		[はじまり]
[り]			
りくつ	理窟	理屈	理屈を付ける
りっぱ		立派	
りびょう	▲ 罹病		[病気にかかる, 発病]
りゅうちょう	▲ 流暢	りゅうちょう	[すらすらと, よどみなく]
りょうかい	▲ 諒解	了解	
りょうしょう	▲ 諒承	了承	
[る]			
るす		留守	
[れ]			
れいにゅう		戻入	[戻入れ]定額戻入
れんが	▲ 煉瓦	れんが	
れんけい	▲ 連繫	連係	
れんごう	▲ 聯合	連合	
れんらく	▲ 聯絡	連絡	
[わ]			
わいろ		賄賂	
わが	▲ 吾が	我が	我が国, 我が家

わかる	△ 判る, 解る	分かる	気持ちが分かる
わかれる		分かれる	意見が分かれる, 勝負の分かれ目
		別れる	友と駅頭で別れる, 家族と別れて住む
わき		脇	脇を固める, 両脇
わきまえる	△ 弁える	わきまえる	
わく		枠	枠を定める, 枠にはめる
わく		沸く	湯が沸く, 風呂が沸く
		湧く	温泉が湧く, 勇気が湧く
わけ		訳	訳がある, 申し訳ない
		…わけ	賛成するわけにはいかない
わざと	△ 態と	わざと	わざとらしい, わざわざ
わずか		僅か ※字体注意	僅かの差
わずらう		煩う	思い煩う, 人手を煩わす
		患う	胸を患う
わたくし		私	私(代名詞), 私事, 私する
わたし		私	私(代名詞)
わたって	▲ 亘って	わたって	全体にわたって検討する
わびる	▲ 詫びる	わびる	
わりあい		割合	週に1回の割合, 割合に速い
わりに		割に	割に容易である
わりもどし		割戻し	割戻金
われ	▲ 吾	我	我々, 我ら